

錦江町・南大隅町 長寿会交流会 ゆめ・ときめき活動推進セミナー

7月24日、田代保健福祉センターで「ゆめ・ときめき活動推進セミナー」が開催され、錦江町と南大隅町の長寿会・老人クラブの会員57名が集いました。塩屋長寿会会長の加治木優さんによる活動報告や、健康運動指導士の向井亜沙望さんの講演、国際交流員アインさんの弾き語りギター演奏などが行われ、盛りだくさんの1日となりました。



塩屋長寿会会長の加治木優さんは「会員数増加のみを焦らず、しっかり地に足の着いた活動をしていきたい」と述べました。

田代中2年の有里脩希さんは「加藤さんが運営する施設は、みんなで協力して暮らしている。認知症の印象が変わった」と話しました。



錦江中・田代中で特別授業 未来の“あたりまえ”を育てる

福祉業界で国内外から高く評価されている株式会社あおいけあ代表の加藤忠相さんを講師に招き、錦江中・田代中で特別授業が行われました。介護や福祉を「特別なこと」ではなく「誰もが関わる当たり前の営み」として捉える視点を育むことが本授業のねらい。加藤さんは「お互いが出せるものを出し合える環境を作ることが大切」と語りました。

チーム戦で木製の棒を使い、ピンを倒し点数を競うモルック。激しい運動でないため、どなたでも参加できるスポーツです。



◇入賞チーム◇
優勝「THOMAS」 準優勝「山元家ヤング」
3位「あまてらす」「石堂ファミリー」



ちびっこから高齢者まで熱戦 第4回 モルック大会

今年で4回目を迎えたモルック大会。今年は43チーム約180名が町内外から集結しました。年少児から92歳までが参加し、幅広い年齢層で熱戦が繰り広げられました。カナダ在住で、祖父母の家に帰省していたホング和愛さんとホング耀馬さんは「おじいちゃんと一緒に参加できて楽しかった」と喜びを語りました。

未来づくり専門員・地域おこし協力隊 錦江町のために頑張ります！

7月25日、未来づくり専門員（友井川愛さん・川邊大暉さん）と地域おこし協力隊（杉山知枝さん・山田有夏さん）による中間活動報告会が行われました。4名の隊員は、今年度の目標や取組内容などを発表。今年度が最終年度となる友井川愛さんは「3年間はあっという間。今後のことを考えながら、3月までしっかり活動していきたい」と述べました。



川邊さん、杉山さん、山田さんは隊員1年目。錦江町の生活にも少しずつ慣れてきたそうです。町内で見かけたら、声をかけてください！

ふれあい・いきいきサロンでは、自宅から歩いて行ける場所に気軽に集い、生きがいづくり・仲間づくり・健康づくりを行っています。



各サロンの代表が集い意見交換 ふれあい・いきいきサロン交流会

7月17日、町総合交流センターで各サロンの代表者が集まり、「ふれあい・いきいきサロン交流会」が開催されました。今年は、大滝サロン、神川新町げんき会、鶴園サロンの代表者が活動内容を発表。神川新町げんき会代表の堀之内ミツ子さんは「うちのサロンは出席率が良い。最近は塩分控えめの料理を作って楽しんでいる」と語りました。

安全で安心な明るい社会の実現を目指して 大根占保護司会がメッセージ伝達

犯罪や非行のない社会を目指す「社会を明るくする運動」の内閣総理大臣メッセージを7月2日、大根占保護司会が町長に伝達を行いました。今年で75回目となる地域の支え合い活動。新田町長は「明るく住みよい社会の実現に向けて、保護司の皆さんの活動をしっかりとサポートしていきたい」と述べました。



活動拠点となるサポートセンターを田代支所2階に設置。毎週月・水・金の9時～16時まで開設しています。



左から水口結実ちゃん、萩原櫻介くん、入船桜燈ちゃん、知識桃々ちゃん。短冊に書いた願い事を一人ずつ発表してくれました。



子どもたちの願いが込められた 七夕飾り 役場を彩る

大根占幼稚園・田代幼稚園・田代こども園の園児たちが作成した七夕飾りが役場本庁と田代支所に贈られました。田代支所では、園児たちが七夕の歌を元気に披露。また、大根占幼稚園の年長児4名が「お仕事頑張ってください」と笑顔で、有村副町長へ七夕飾りを手渡しました。